

2015  
Number  
**092**

TAMA UNIVERSITY

# Rapport

## Contents

経営情報学部 2015年度春学期 褒賞者	P.02
フットサル部「全国大会報告会」開催!	P.03
.....	
第27回 多摩祭	P.04
.....	
第9回 SGS FESTA	P.05
.....	
多摩志企業探検バスツアー インターンシップ発表会	P.06
.....	
経営情報学部 後援会主催 就職セミナー 報告 News	P.07
.....	
学内サポート〈セブン-イレブン多摩大学店〉 多摩大学、藤沢市、藤沢市観光協会が三者協定締結	P.08

## 私の志

プレゼミ「私の志」  
多摩大学 HP にて公開中  
<http://www.tama.ac.jp/kokorozashi/>



# 経営情報学部 2015 年度 春学期 褒賞者

多摩大学経営情報学部では、学業や社会活動において優れた業績を上げた学生を褒賞する制度を設けています。

## 【多摩大学経営情報学部 褒賞制度内容】

褒賞名	褒賞内容
最優秀学生賞 (Best Academic Achievement Award) ※	大学在学中 4 年間を通じて総合的に最も優秀な成績を収めた卒業予定者 5 名及び本学学生として模範的行為のあった者若干名
成績優秀学生賞 (Academic Achievement Award of the semester)	成績優秀者奨学金受給学生に該当する者
優秀学生賞 (Academic Achievement Award)	各講義科目において顕著に優れた成績を収めた学生 (各科目 1 名)
	教育補助 (SA) として著しい功績があった者
	成績向上が顕著な者 (GPA の向上等を基準)
学長賞及び学部学長賞 (President's Award, Dean's Award) ※	学業に対する取組みが真摯で他の模範となる者
	本学学生として模範的行為のあった者または団体
社会・研究活動賞 (Outstanding Achievement Award in Research and Social Activities)	コンテスト等において優秀な成果をおさめた者または団体
	課外活動で全国大会に出場する等顕著な成績をおさめた者または団体
	在籍期間を通じて学生会等の活動にて特に貢献のあった者
	優れた研究成果又は論文を発表した者または団体 (SRC 含む)

※年度末に実施

## 【2015 年度 春学期 成績優秀学生賞 [成績優秀者奨学生]】

学業及び成績が優秀で人物及び健康ともに優れ、他の規範となる学生に対して、多摩大学奨学金規定に基づき審査を経て区分に応じた奨学金を支給しています。

### ■ 1 年次

#### ・区分 1

学生氏名
茂木 佑馬

### ■ 2 年次

#### ・区分 1

学生氏名
市村 侑己
島本 海央

### ■ 3 年次

#### ・区分 1

学生氏名
江川 知秀



成績優秀学生賞 1 年生

#### ・区分 2

学生氏名
阿部 慎吾
天羽 正恵
荒井 綺花
伊槻 裕紀
大久保 諄也
笠原 敏幸
加藤 太基
紙谷 祐輔
坂本 尚平
坂本 隆博
澤谷 拓海
副島 幸奈
戸谷 優介
比企 彩花
古橋 明日香
前川 瑞稀
増田 悠斗
矢倉 怜

#### ・区分 2

学生氏名
青木 耀樹
赤坂 英紀
井浦 竜
岩野 元輝
上杉 壽慶
榎本 結香
岡部 敦
加藤 和浩
合屋 有喜穂
佐藤 樹
芝原 諒亮
杉浦 那由多
高瀬 和希
根釜 銀
濱島 健吾
水谷 勇希
水野 匠

#### ・区分 2

学生氏名
井上 海岬
井上 路華
宇野 裕介
及川 美穂
大貫 瑠奈
岡部 昌
奥村 亜瑞美
神林 祥太
木村 礼生
木暮 奎太
塩入 勇
白石 一偉
角田 高毅
永井 惇
長瀬 拓也
樋口 裕人
三上 洋人
渡邊 十夢
渡辺 結南



成績優秀学生賞 2 年生



成績優秀学生賞 3 年生



優秀学生賞



社会・研究活動賞

※学籍番号順

【2015 年度 春学期 優秀学生賞】

■ 各講義科目において顕著に優れた成績を収めた学生

科目名	氏名	科目名	氏名	科目名	氏名
中国ビジネスコミュニケーション I	丹野 李保	TOEIC I	塩入 勇	スポーツと健康	横山 淳
特別講座 I	島本 海央	TOEIC I	外山 巧也	スポーツと健康	千野 剛稔
中国経済論	神林 祥太	English Expression I	岩田 奨悟	日本語表現法 I	上杉 壽慶
グローバルエコノミー I	赤坂 英紀	English Expression I	田中 雄大	文章伝達入門	大水 香
ミクロ経済学	茂木 佑馬	リサーチ入門	玉木 真悟	キャリア・デザイン入門	竹野 りか子
問題解決学入門 II	井浦 竜	マーケティング入門 A	茅島 佑樹	キャリア・デザイン I	中澤 瑠恵
マーケティングモデリング	井上 路華	マーケティング入門 B	横山 淳	情報と職業	木村 優人
ビジネスコミュニケーション I	井浦 竜	グローバルヒストリー I	萩原 康正	情報と職業	長谷川 徹
アジア経済論 I	榊 亮	多摩学 II	島本 海央	Web デザイン I	江川 知秀
立志論 I	天羽 正恵	ビジネス数学基礎	田倉 大雅	韓国語 I	坂本 隆博
立志論 I	渡口 護	教育心理学	大貫 瑠奈	立志論 III	杉浦 那由多
初級簿記	榎本 結香	Practical English Conversation I	田代 智美	ビジネスソフトウェア活用	渡邊 十夢
ビジネス入門 II	狩野 竜征	Practical English Conversation I	宮下 真菜	IT デザイン I	江川 知秀
管理会計入門	及川 美穂	データフィクション I	吉野 涼平	自然科学概論 I	戸谷 優介
ビジネスコミュニケーション入門 I	増田 悠斗	コンピュータサイエンス	市村 侑己	エネルギー・環境論 I	塩入 勇
Web サービス開発	宇野 裕介	デザインワークショップ I	市村 侑己	グローバルマーケティング II	渡辺 結南
クリエイティブデザイン I	柴田 はるな	地域産業論 I	江川 知秀	アメリカ経済論	谷 佑太
ビジネス戦略 I	永井 惇	地域観光論	伊藤 捺夢	IT 活用法 I	河崎 光将
問題解決学入門 I	荒井 綺花	グローバルエコノミー III	水口 輝	IT 活用法 I	早坂 一哉
経営組織 I	大石 秀人	国際公共政策	谷本 亮	韓国ビジネスコミュニケーション I	三浦 歌恵
ビジネス入門 I	荒井 綺花	ライフ・デザイン	浅香 純也	韓国語 I	川田 浩大
財務会計 I	市村 侑己	ライフ・デザイン	笠原 敏幸	現代メディア論 I	奥村 亜瑞美
財務管理	大倉 悠	ライフ・デザイン	戸谷 優介		

【2015 年度 春学期 社会・研究活動賞】

団体名・学生氏名	推薦理由
多摩大学体育会フットサル部	全日本大学フットサル大会 第3位
川口 達也	平成 26 年度東京都大学フットサルリーグ MVP
坂下 雄紀	平成 26 年度東京都大学フットサルリーグ ベスト5
永野 文弥	平成 27 年日本バーチャルリアリティ学会 全国大会発表・論文集採択を獲得
市村 侑己	株式会社社京王食品とのプロジェクトを行った
岡部 敦	株式会社社京王食品とのプロジェクトを行った
島本 海央	株式会社社京王食品とのプロジェクトを行った

フットサル部  
「全国大会報告会」開催！



米田圭孝選手



渡邊十夢選手



中井響キャプテン



川口達也部長



今夏、函館アリーナ（北海道函館市）にて開催された「第 11 回全日本大学フットサル大会」で、創部 4 年目にして見事 3 位に輝いた多摩大学フットサル部。2015 年 10 月 7 日、部員による「全国大会報告会」が行われ、米田圭孝選手は U18 日本代表候補選出の報告、司会進行の渡邊十夢選手は全国大会の報告をし、中井響キャプテン・川口達也部長による挨拶がありました。

■米田圭孝選手（1 年）：U-18 日本代表候補に選出され、2017 年開催予定の「AFC U-20 フットサル大会」に向け、9 月 21 ~ 23 日に鹿島で開催された候補合宿に行ってきました。選ばれるようにがんばりますので、応援よろしくをお願いします。

■中井響キャプテン（4 年）：皆で丸となり「“日本一”を目指そう」という目標に向かい、大会中だけでなく準備の段階からしっかりやってきたことが 3 位という結果に結びつきました。監督やスタッフ、教職員、サポートしてくれる皆さんのおかげだと部員全員で感謝しています。後輩達が想いを引き継いで、次は全国で一番となり世界まで飛び出してほしいと願っています。

■川口達也部長（4 年）：創部当時は全国大会を目指せるような状況ではありませんでしたが、4 年目にして初出場し 3 位という結果をもたらすことができたのは、後輩達とともに力を付けることができ、また教職員の皆さんのご支援、ご声援があったからだと思っています。4 年生は“日本一”を目指す挑戦は終わってしまいましたが、残りの大学生活、試合についてもこれからがんばっていきます。後輩達の応援もしてあげてください。ありがとうございました。

〈プレゼミ紹介〉

「私の志」

プレゼミは 1 年生を対象に行われる導入教育の一つです。複数の仲間と様々な価値観がクロスする中、ディスカッションやグループ活動を通じて多摩大学で学ぶための基礎知識・技法などを学びます。「志」を考える訓練は、大学生活の目標を設定し、成長する自分を作り上げられる大人に切り替わっていくための教育です。表紙の「私の志」は、自分の「志」を発見するための初めての挑戦を記録したものです。http://www.tama.ac.jp/faculty/smis/pre\_seminar/

★多摩大学フットサル部 VS 立教大学 RSS 特別練習試合



アリーナ

選手たちのかけ声がアリーナに響き、白熱した試合が繰り広げられました。観戦を通して、来場者に多摩大フットサル部を知っていただく機会となりました。

多摩 グローカル フェスティバル

卒業生が 着物紹介

★着物展示・販売



★留学プログラム報告会



交換留学生による朗読会&馬頭琴生演奏会、多摩大生や教員による民族衣装ファッションショー、留学を体験した学生の報告会、着物展示・販売などを開催。

★民俗衣装ファッションショー



経営情報学部 多摩キャンパス

10月17日(土)・18日(日)

第27回 多摩祭

テーマ「レボリューション」

これまでの歴史と先輩方の努力があったから今の学園祭がある。テーマには26年の歴史を大切にし、これからも学園祭が続くよう思いが込められています。

模擬店

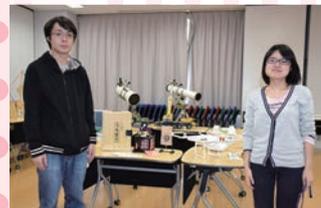


ゼミ、サークル参加の模擬店。松本ゼミのバーベキュー、中庭ゼミの焼きトウモロコシ、中村その子ゼミの焼きそば、教職員有志企画の豚キムチ、浜田ゼミの綿あめ・豚汁、大森拓哉ゼミのチョコバナナなど。学生や地域の方々が多摩祭を楽しみました。



★〈サークル〉科学技術部

ドローン・ジオラマ・天体望遠鏡・レゴブロック・からくり人形・3Dプリンターによる制作など、日頃の活動成果を展示しながら紹介



屋内展示 緑日

射的



★〈椎木ゼミ〉ジェルキャンドル



スーパーボール すくい



景品はテレビ、iPad、自転車等...

★ビンゴ大会



★小出恵介氏 Special talk show

★手裏剣戦隊ニンニンジャーショー

★一輪車パフォーマンス



001 教室

★六会中学校吹奏楽部★  
 バクステ外神田一丁目★  
 桑田研究会バンド★ピン  
 ゴ大会★ミニドカイン  
 グバンド★湘南トーク  
 ショー★Laula など

体育館



★ imim コンサート

★スペイン文化研究会



★ Creation

イラスト、小説を創作し  
 冊子にして頒布



インドの紅茶やフィリピンのお  
 菓子を提供。タイ、アフリカの  
 フェアトレード商品の販売も。

Zion's  
 Club

★バレーボールサークル



サークル

★茶道サークル



カフェテリア



バドミントン  
 サークル

★ Shonan Winds



★学生会



留学報告

Korean food  
 In Bibigo  
 My favorite food  
 Mexican food in  
 Chigatte



★ ECO 多摩



学生会のメンバーは45名。週1回の  
 会議、たまパトや地域ボランティアな  
 どほぼ毎日楽しみながら活動。ECO 多  
 摩はメンバー5名。地域で定期的にご  
 み拾い、スポーツ GOMI 拾いにも参加。

★ Study abroad Café



アゴラ

国際色豊かな展示で彩ら  
 れたアゴラで、コーヒー・  
 紅茶を提供。留学プロ  
 グラムに参加した学生  
 の報告会も行われました。

グローバルスタディーズ学部 湘南キャンパス

11月7日(土)・8日(日)

第9回 SGS FESTA

テーマ「Colors ~十人十色のおもてなし~」

各国料理の模擬店や多彩なイベントで、それぞれの思いを込めておもてなし。地域  
 の方や子どもたち、高校生に、楽しみながら多摩大を身近に感じてもらいました。

模擬店



模擬店は1年生のAEPクラスを  
 中心に出店。ベルギーのワッフル、  
 メキシコのタコス、インドネシア  
 の揚げバナナ、ドイツのカリーヴ  
 ルストなど世界の料理を販売。

★早見優氏×学部長 安田震一トークショー

1970年代～80年代に帰国子女の元祖バイリンガ  
 ルアイドルとして人気を博した早見優さんと、安  
 田学部長が日本語と英語の微妙なニュアンスの違  
 いなど軽快なトークで会場を沸かせました。

EAST301



★糸木公廣氏講演会

『日本人が海外で最高の仕事をする方法—スキル  
 よりも大切なもの』著者の糸木公廣氏が、9カ国  
 の赴任経験から得た知識をもとに「グローバル人  
 材に本当に必要なこと」について講演しました。



企業視察

## 多摩志企業探検バスツアーに参加して

経営情報学部教授・就職委員 中村 有一

10月19日に学生を連れて「多摩志企業探検バスツアー」に参加しました。その時の様子をご報告します。多摩大学からは学生、教職員、またプロジェクトにご協力いただいている多摩信用金庫の方、総勢約20名でバスツアーに出発しました。当日は天気にも恵まれ充実した1日を過ごすことができました。

本バスツアーは、多摩地域にある志の高い中堅企業を回り、現場を見学し、社員の方と交流することにより、就職活動を控えた3年生に有意義な体験をしてもらいたいという趣旨で続けられています。今回は「国際ソフトウェア株式会社」、「TOKYOフレッシュ株式会社」、「株式会社福島屋」の3社を1日で回ることになりました。

「国際ソフトウェア」は府中市中河原に本拠を置く中堅のシステム開発会社で、多摩大学とも縁が深く、卒業生も5名就職し活躍しているとのことでした。会社概要の説明、社内見学などのあと、多摩大学のOBである若手の社員3名と小グループでディスカッションする機会に恵まれました。ふだんあまりなじみのない業界ですが、年代の近い卒業生ということで身近に就職が感じられたことと思います。

次に訪問した「TOKYOフレッシュ」は、野菜と果物を扱う卸売会社で、国立府中インターの近くにある青果市場に隣接し、

市場内にもスペースを借りて営業しています。ふだん一般人が立ち入りできない市場の中を特別に見学させていただき、おいしいミカンもふるまっていただきました。市場は昔のイメージとは違い、最適な温度に管理された冷蔵倉庫が中心となり、コンピュータで管理され、自動的に必要なものを必要な時間に取り出すことができるようになっていることが印象的でした。

3社目の「福島屋」は羽村市に本拠があるスーパーを中心とする会社です。規模的にはそれほど大きくありませんが、スーパーの業界では有名な会社で、会長は「カンプリア宮殿」などテレビ番組でも取り上げられるユニークな方だそうです。スーパーの店内を見学し、後で詳しくお話を伺いました。

今回訪問した3社は、どれも地元で根ざした中堅企業ですが、きわめて誠実で家庭的な印象を受けました。学生にとっては、アルバイトなどの経験はあるでしょうが、なかなかユニークな企業を知る機会は少なく、その意味で今回のバスツアーは、今後の就活に向けて有意義な経験になったと思います。



国際ソフトウェア株式会社  
社員の方と懇談



TOKYOフレッシュ株式会社  
青果市場内、冷蔵倉庫を見学



株式会社福島屋  
スーパーの店内を見学

## インターンシップ発表会

## インターンシップ体験を足掛かりに、走り続けることが内定への近道

2015年9月26日、2015年度のインターンシップに参加した2・3年生を対象に、「インターンシップ発表会」が開催されました。学生たちは10名程度の小グループに分かれ、それぞれ「インターンシップの内容・学んだこと・今後の学生生活で学ぶべきこと」を発表し、代表者を決定。各グループの代表者は、全員の前で自分の体験あるいはメンバーの体験を7～8分程度で発表しました。

〈発表内容〉

○15分で清掃を終わらせるため丁寧に素早く行わなければならない。見えないところで働いている人たちの支えによって、成り立っていると思った。ミスをして他人に迷惑をかけ自分の未熟さを自覚。社員に外国人がいてコミュニケーションのためには語学力が必要だと思った。(航空機内清掃会社) ○営業は準備する大切さを身に染みて感じた。他大学とのグループワークで伝える力の重要性を認識した。ネット通販・広告を体験。チャ

レンジすることの重要性を学んだ。意識的に取り組んだ結果、積極的にできた。(マーケティング会社) ○CDの袋詰め、イベントや設営の準備を体験。自分から仕事をもらいに行き気配りが必要だと思った。(音楽会社) ○CDなど商品の加工と補充。採用担当者から採用する人材について聞く機会があった。挨拶が大切と実感。社員に質問する勇気も大切だと思った。(中古書店) ○広報広聴課で体験。見やすいHPにリニューアルするため、高齢者や視覚障がい者にも配慮し文字の大きさや色を工夫した。相手の目線で考え、柔軟な思考ができるようになった。(市役所)

担当の浜田正幸教授は学生たちに、「一人で完結する仕事というものはない。頭の中の知識そのものよりもコミュニケーションやチームワークが大切。3年生はインターンシップ体験を足掛かりにして就活を始めてほしい。走り続けることが内定を取るための一番の近道になる」と伝えました。



浜田正幸教授より発表会の説明



それぞれのインターンシップ体験を発表



グループの代表者は全員の前で発表

## 経営情報学部 後援会主催 就職セミナー 報告

2015年9月19日、多摩キャンパスにて「経営情報学部後援会主催 就職セミナー」が開催されました。就職セミナーは第1部 講演、第2部 パネルディスカッション、第3部 ゼミ別懇談会が行われ、多くの保護者の皆様の参加がありました。また当日はキャリア支援講座第1回として学生も参加しました。

### ○第1部 講演

後援会長の米倉裕之様の挨拶のあと、久恒啓一副学長(兼)経営情報学部長による講演「多摩大学の人材育成と就職観」が行われ、教育方針や就職状況について説明がありました。続く就職委員長 梅澤佳子教授・就職委員 浜田正幸教授による講演「多摩大学のキャリア支援・現4年生の就職活動の現状」では、就職活動の現状、就活スケジュールの実態と準備などについて解説しました。また浜田教授から保護者の皆様に、就職活動を行う学生への

経済的支援のお願いがありました。

### ○第2部 パネルディスカッション

スライドショー「就活生の本音」、就職内定者5名の学生が参加してパネルディスカッション「就職活動体験—私たちの本当の気持ち」(ファシリテーター：就職委員 酒井麻衣子准教授)が行われました。就職活動を始めた時期、反省点、留学・アルバイト・インターンシップなどの体験談、外せないポイント、後輩や保護者に伝えたいこと、就職活動へのアドバイスなどについて、学生たちが意見交換をしました。

### ○第3部 ゼミ別懇談会・個別相談会

ゼミ別に各教室に移動し、保護者の方々とゼミ担当教員が大学やご家庭における学生の生活や就職活動などについて懇談、個別相談会が実施され、貴重な情報交換の機会になりました。



久恒啓一副学長(兼)経営情報学部長の講演



梅澤佳子教授と浜田正幸教授の講演



キャリア支援課職員を紹介



パネルディスカッションの様子

## News

### 「まず一生懸命働いてほしい。そうすれば…」 秋季卒業生に教職員からエール

2015年9月19日、経営情報学部「卒業のつどい」が行われ、久恒啓一副学長(兼)経営情報学部長より今年度の秋季卒業生6名(出席2名)に卒業証書が授与されました。久恒副学長は「三つのアドバイスがある。一つ目は、一生懸命働けば信用が得られ、自由に仕事をさせてもらえるようになるということ。二つ目は、公人(仕事)と私人(家庭)の間の個人としての生き方にテーマを持ち、長い時間をかけて育ててほしい。三つ目は、自分で自分を鍛え、自分を教育することをぜひ心にとめて頑張してほしい」と祝福の言葉を贈り、卒業生は感謝の気持ちを込めて答辞を述べました。全員で学園歌を斉唱、式終了後は卒業パーティーが行われ、卒業生やご父母の皆様、教職員が和やかな雰囲気の中で歓談しました。



卒業生と教職員

### 現代の志塾 多摩大学 第7回『私の志』小論文・スピーチコンテスト表彰式開催

2015年11月29日、多摩キャンパス T-Studio にて高校生対象「現代の志塾 多摩大学 第7回『私の志』小論文・スピーチコンテスト」のスピーチ部門コンテスト、及び両部門の表彰式が開催されました。小論文部門は、応募総数906点(英語18点)の中から吉田波恵さん(栃木県立宇都宮白楊高等学校2年)『チャンスを掴むために』が最優秀賞に輝きました。スピーチ部門は、コンテストの最終審査において6名が『志』について将来の希望に溢れた高校生らしいスピーチを行い、山中みのりさん(静岡県・常葉学園菊川高等学校1年)『Make my day』が最優秀賞に輝きました。本コンテスト実行委員長の樋口裕一教授は、「今回の作品に取り組みかけたことが志を考え、深めるきっかけになったことと確信しています」という言葉を贈り、閉会しました。<http://www.tama.ac.jp/info/kokorozasi/>



受賞者との記念写真

### 「多摩大学インターネット放送局 T-Studio」始動!

地域への情報発信拠点として「課題解決型情報番組」を制作し、インターネットを通じて発信していくことを目的に開設した「多摩大学インターネット放送局 T-Studio」は、10月29日『T-Studio』2階のスタジオで、初の外部ゲストを迎えて「魁!中小企業塾」第1回の収録を行いました。「魁!中小企業塾」は、多摩大学 奥山雅之准教授がMCを務め、地元の中小企業の経営者、起業家を招いてお話を聞き、学生向けの経営マネジメントの番組です。多摩大学『中村その子ゼミナール』のゼミ生が企画する番組「他力ほんが〜ん」、「たまうが!先生!そこんとこどーなんですっ!」の収録も進んでいます。これからも、地域へ向けて様々な「課題解決型情報番組」を制作、発信していきます。

※番組は、多摩大学のホームページからご覧いただけます。<http://www.tama.ac.jp/t-studio/>



「魁!中小企業塾」第1回の収録が無事終了した直後のスタジオ風景

学内  
サポート

## セブン-イレブン 多摩大学店

株式会社 セブン&アイ・フードシステムズ

Thanks for your support



### 学生のニーズに合わせ品揃えを工夫

オープンから2年目を迎えたセブン-イレブン多摩大学店。西野店長と7名のパートの方が働いています。西野さんはオープン時に副店長、今年2月からは店長を任せられました。所属する株式会社セブン&アイ・フードシステムズはセブン&アイHLDGS.のフード事業会社の一つで、事業内容にはデニーズや特殊な立地にあるセブン-イレブンの直営などがあります。

多摩大学店の営業時間は平日朝7時～18時30分、土曜日は14時まで、中・高・大学の授業日に合わせて営業しています。電車通勤する店長の勤務時間は朝10時から閉店まで、週休2日制です。大学の夏休み期間や年末年始は、軽井沢アウトレット内にある繁忙期のセブン-イレブンで働いています。

店長の仕事はパート従業員の管理業務や働きやすい環境づくり、発注する商品の種類や売り方などお店全体のマネジメントです。以前勤務していた防衛省店は24時間365日営業、サラダやヨーグルト、雑穀米など健康志向の商品が売れ筋でした。学生が対象の多摩大学店は全く品揃えが異なり、大学の教

科書やスマートフォンのケーブル、中高の制服や体操着、上履き、グランドシューズの注文などを取り扱い、またお菓子の種類が多いことも特徴です。大学生はお肉や安くボリュームのある食事を好み、唐揚げやフランクフルトなどがよく売れます。中にはお好み焼きやピラフ・パスタなどの冷凍食品を店内のレンジで温めてそのまま食べる学生も。お弁当コーナーには様々な種類のサラダや惣菜、雑穀米入りのお弁当なども揃っているの

で、食のバランスを考えてぜひご利用を。  
多摩大学店では学生が気軽に購入できるようにできるだけ単価をおさえた品揃えを工夫し、「学生からの要望があれば検討し、可能な限り対応したい」と西野店長。「いろんな人と話すことが大好きで、楽しく仕事をしています」。多摩大生の印象は「気さくでよく話しかけてくれます」。「ご要望があれば気軽に声をかけてください。皆さんと一緒に、利用しやすくよいお店に育てていきたいと思っています」。意欲ある西野店長のマネジメントで進化する多摩大学店、これからの成長が楽しみです。



スタッフと西野店長(右)



お菓子の種類が豊富



教科書やUSB、スマホ用ケーブルなどが並ぶ

### 多摩大学と藤沢市、藤沢市観光協会との 観光連携等協定締結

2015年11月4日、藤沢商工会館ミナパークにて、多摩大学と藤沢市、公益社団法人藤沢市観光協会の三者による観光連携協定が結ばれました。これは、2020年の東京オリンピック・パラリンピックを見据え、藤沢市の観光発展のため、三者が連携し協力を深めるためのものです。

寺島学長は「多摩大学湘南キャンパスにはグローバルスタディーズ学部があります。藤沢がセーリング競技の会場に選ばれたことは大きなチャンス。「ホスピタリティ・マネジメント」すなわち観光に欠かせない「おもてなし」を教える明確な目的を持つ大学として、地域貢献できる優秀な人材を輩出していきたい。また多摩キャンパスには経営情報部があるので、将来を見据え、スマホアプリの開発による多言語化対応も進めていきたい」と話しました。



(左から) 鈴木恒夫 藤沢市長、寺島実郎 多摩大学学長、二見幸雄 藤沢市観光協会会長

### 多摩大学にクリスマスツリー登場



多摩大学多摩キャンパス アゴラ前ホワイエに全長3.6mの巨大クリスマスツリーが設置されました。このツリーは多摩大学同窓会より季節感あるキャンパスアメニティ形成に寄与するために寄付されたものです。12月3日に学生会、多摩摩実行委員会、交換留学生在が設営をおこないました。このほか、T-Studio 1Fにホワイトツリーも設置されました。

